

寺井 雄二 議員

袋井市民病院は救急患者の受け入れは万全か

Q 問 救急隊からの患者受け入れ要請に対し、救急搬送件数がふえている中で、拒否事象はふえているのか。

A 答 前年に比べ29件ふえている。その理由は専門医の不在などである。今後も適切な救急医療に努めたい。

市道湊川井線(通称:農免道路)の県道への格上げを要望できないか

Q 問 農免道路は交通量が多い中、車両の大型化・重量化、さらに交通安全からも県道に格上げが必要と考えるので県へ要望はできないか。

A 答 本路線の根本的な見直しと合わせ、周辺市町と連携し、県道への格上げを要望していきたい。

合併節目の記念事業はどのようなになっているか

Q 問 新袋井市が誕生して来年は5年目の節目を迎えるが、合併記念イベントは検討されているのか。

A 答 22年度を5周年ととらえ、記念式典、記念事業の実施を考えている。



交通量が多い市道湊川井線

浅田 二郎 議員

医療保険料で約2,000世帯から二重取り

Q 問 国民健康保険から後期高齢者医療制度に移行された方は年金から保険料が天引きされ、さらに世帯に国民健康保険の資格を有する方がいる場合、国民健康保険税も徴収されている。なぜ一時的にせよ二重に徴収されているのか。

A 答 前年度の一定割合をあらかじめ納付し、前年所得額の確定後に過不足を清算することを前提とした仮算定制度が、二重課税との誤解を招いた。本市では、介護保険、法人市民税、後期高齢者医療保険も仮徴収制度で運用されている。仮算定の見直しは、これらとの整合を図る中で検討している。

Q 問 国が強制的に国民健康保険から後期高齢者医療制度に移行させたものであり、当然移行者分の所得割、均等割を差し引いて国民健康保険税の仮算定をすべきである。国民健康保険税第2期分の徴収を前に善処すべきではないか。

A 答 国民健康保険税賦課システム改修の必要があり、多くの時間と経費が必要になる。応急対策は困難なため、仮算定制度の見直しを進める中で検討していきたい。



国民健康保険の窓口



市政に対する一般質問

よりよいまちづくりを目指して

